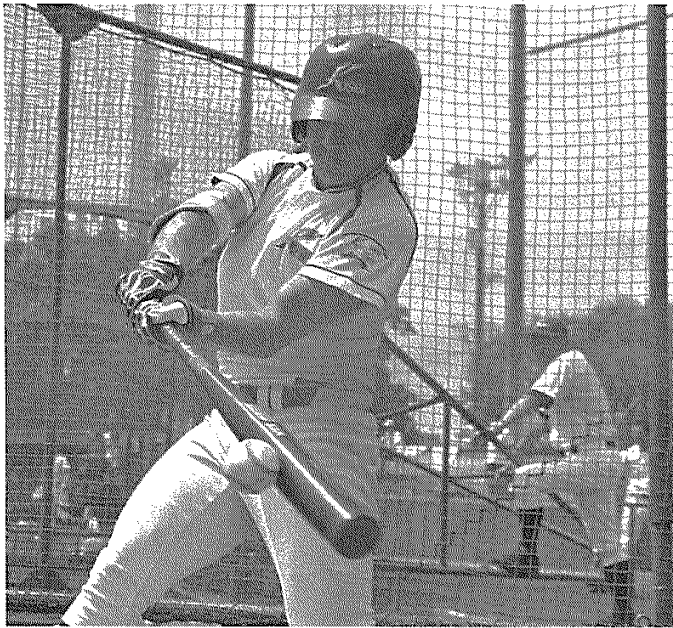


第98回

全国高校野球選手権大会

第5日

光星 打撃練習で快音



2回戦に向けて打撃練習に励む光星ナイン＝11日、鳴尾浜臨海野球場

第98回全国高校野球選手権大会(愛知)と対 庫県西宮市の鳴尾浜臨海野球場で正午から約2時間の練習を行った。守備練習の後、左右の投手による近距離打撃を実施した。

前日に愛知大会の映像を見て、主戦右腕の投球を分析。初戦で先発した左腕の対策も兼ねた打撃練習で、ナインは快音を響かせていた。田城飛翔は「初戦前には右投手ばかり打っていたので、左に慣れるために主に左投手を打った」と話し、「打撃の感触はいい。次も自分の打撃をしたい」と淡々と静かに闘志を燃やした。

(林泰輔)

「選手のために」 マネジャー奮闘



○：関西入りした光星ナインを支えているのが3年生のマネジャー、出川未来(仮美波さん)だ。練習会場にバスから重い荷物

ナインを支えるマネジャーの(左から)出川未来さん、大久保美波さん、坂本玲奈さん

を下ろし、練習前にスपोर्टドリンクを準備する。猛暑の中での練習で、飲み物の補充やおしぼりの用意にも忙しい。3人は「頑張る選手のために」と口をそろえ、サポート役として奮闘している。

甲子園だよ

⑩和田悠弥(3年)＝大阪・泉ヶ丘東中出



1回戦は初回から投球練習をして準備していました。出番はありませんでした。ひやひやする場面もありました

勢いづける投球を

が、まずはチームが初戦に勝つてくれた良かったです。会場は相手(市尼崎)の応援の音が大きく、完全なアウトエーでしたが、ベンチでは「自分たちへの応援だと思っ て頑張ろう」と皆で話していました。

次も強い相手ですが、もし登板することがあったら、チームに勢いをつける投球をしたい。自分が点を取られなければ負けないので、しっかりと持ち味を出したいです。

次戦は14日、坂本さんは「次も力を出し切ってほしい」と勝利を願った。